

低添加型コンクリート用膨張材 **スーパーサクス** タイプS

JIS A 6202適合品

スーパーサクスとは

スーパーサクスとはエトリンガイトー石灰複合系の膨張性セメント混和材できわめて安定した膨張性能を有しています。

JIS A 6202による区分：膨張材20型

スーパーサクスの特長

1. スーパーサクスは少ない使用量(20kg/m³)で有効な膨張量が得られます。
2. 乾燥収縮が少なくなるためひびわれ低減効果が大きく、かつプレストレスの損失が少なくなります。
3. 水密性が向上します。

スーパーサクスの使用方法

1.標準混和量

標準として、コンクリート1m³当たりスーパーサクス20kgをセメントと置き換えてください。配合計算では(セメント+スーパーサクス)をセメントとみなしてください。

2.練り混ぜ

セメントと同時にスーパーサクスを投入し、充分均一になるまで、通常の場合よりも練り混ぜ時間を長めにしてください。なお、絶対に本製品をアジテーター車に直接投入しないでください。コンクリートに異常な膨張が生じる原因になります。

3.養生

混和材の膨張効果を充分発現させるため、施工後材齢7日までは充分な養生を行い、初期の乾燥を避けるようにしてください。

4.保管

スーパーサクスはセメント同様に吸湿しやすい材料ですのでできるだけ乾燥した場所に保管してください。開封したスーパーサクスはその日のうちに使用してください。

警告

本製品は強アルカリ性物質ですので、取り扱いに際しては充分にご注意願います。作業時には保護手袋、防塵マスク、防塵ゴーグル等を必ず着用してください。



荷姿：20kg/袋



エトリンガイト

(エトリンガイトー石灰複合系水和物)

エトリンガイトはセメントペーストのコロイド状・ゲル間の微細な空隙にイガグリ状に発達し、ゲルの硬化収縮ならびに乾燥収縮を防ぐ働きをします。



一般建築耐震壁



立体駐車場のスラブコンクリート

スーパーサクスを混和した コンクリートの物性

1. まだ固まらないコンクリートの諸物性は
プレーンコンクリートと変わりません。
2. 硬化後のコンクリートは乾燥収縮が少
なく、ひびわれは発生しにくくなります。
3. 鉄筋などで拘束されたコンクリートには
プレストレスが導入されるため、曲げ、
引張り強度の向上及び、ひびわれ防止の
点で一層効果的です。

スーパーサクスの用途

一般建築用地上躯体
橋梁床版・壁高欄コンクリート
道路舗装コンクリート
自走式駐車場デッキスラブコンクリート
高流動・自己充填コンクリート…等

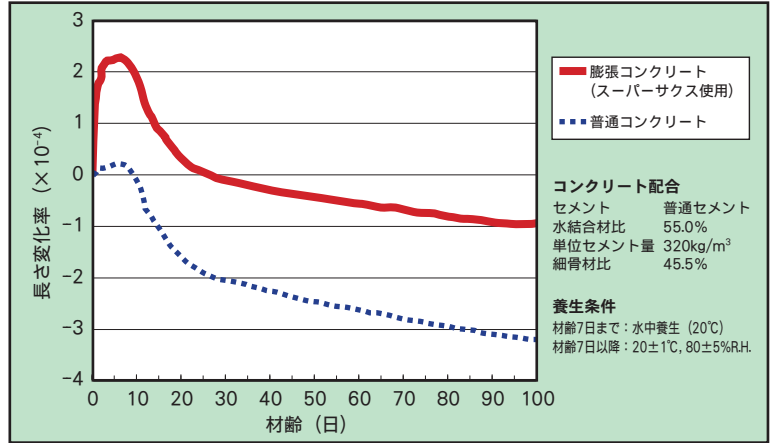
作業時に必要な保護具

- ①ヘルメット
- ②保護メガネ（縁有り）
- ③防塵マスク
- ④保護手袋（粉を通さないもの）
- ⑤首の露出を防ぐタオル
（首筋の汗への付着を防ぐ）
- ⑥手首の露出を防ぐ腕カバー
（粉の侵入を防ぐ）
- ⑦長靴（裾は外に出して粉の侵入を防ぐ）
- ⑧清水の入ったペットボトル
（万一付着した場合の洗浄用）

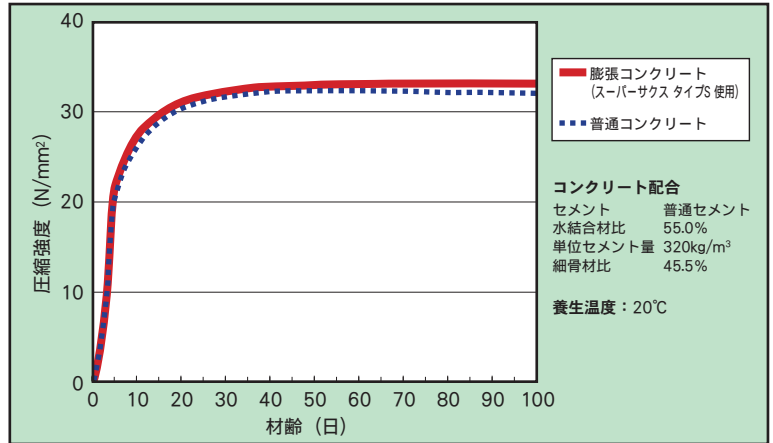
警告

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 直接、皮膚に触れたり、目に入らない用にしてください。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 発塵に注意し、十分な換気に配慮してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 口に入った場合は、きれいな水で十分にうがいし、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

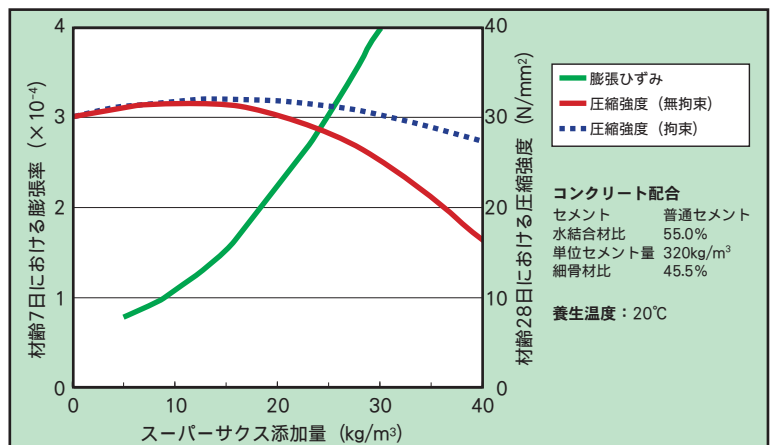
長さ変化率



圧縮強度



スーパーサクス添加量と膨張率および圧縮強度



物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。
使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート（SDS）をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2（汐留住友ビル20F）
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4（アクア堂島東館15F）
名古屋 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19（住友生命名古屋ビル3F）
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2（札幌HSビル10F）
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1（SS30 3F）
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1（井門金沢ビル7F）
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4（四国通商ビル6F）
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1（広島稲荷町NKビル7F）
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5（紙与博多ビル8F）

電話 03(6370)2721 Fax 03(6370)2759
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は